

秋田市教育委員会
会 議 録

令和2年7月定例会

秋田市教育委員会令和2年7月定例会会議録

- 1 日 時 令和2年7月30日(木)
午後1時15分～午後6時30分
- 2 場 所 正庁
- 3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
秋田商業高等学校長
秋田商業高等学校事務長
秋田商業高等学校教諭
御所野学院高等学校長
御所野学院高等学校事務長
御所野学院高等学校教諭
美大附属高等学院校長
美大附属高等学院副校長
美大附属高等学院教諭
総務課長補佐
総務課副参事
学校教育課長補佐

学校適正配置推進室副参事
総務課主席主査
総務課主席主査
学校教育課主席主査
教育研究所主席主査
教育研究所主席主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
学校教育課主査
教育研究所主査
教育研究所主査
総務課主任
総務課主事

5 議 題

【付議案件】

議案第10号 令和3年度使用秋田市立中学校教科用図書採択に関する件

議案第11号 令和3年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件

議案第12号 令和3年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書採択に関する件

議案第13号 令和3年度使用秋田公立美術大学附属高等学院教科用図書採択に関する件

【教育長等の報告】

(1) 令和2年6月市議会定例会の審議状況について

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

6 議 事 午後1時15分開会

【令和2年6月定例会会議録の承認】

令和2年6月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【審議順序変更の議決】

教育長 本日の定例会について、議案4件と報告2件があり、この中でも議案第10号の中学校教科書採択は、質疑や意見集約に特に時間を要するものと考えられる。

従って、議案第11号から13号までの高等学校等の教科書採択の審議と、報告(1)および(2)を先に行い、最後に中学校教科書採択の議案第10号の審議を行いたいと思うがどうか。

※ 異議がなかったため、議案第11号、12号、13号、報告(1)、報告(2)、議案第10号の順に審議することに決定した。

【付議案件】

議案第11号 令和3年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件

教育長 議案第11号「令和3年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件」について、事務局から説明願う。

秋田商業高等学校長 (学校の概要について説明)

秋田商業高等学校教諭 (資料に基づき説明)

委員 財務会計について、生徒がより検定に合格しやすいような内容であるという理由での新規選定ということだが、大変好ましいと感じる。

委員 数学Bの教科書を新規選定しているが、どのような理由か。

秋田商業高等学校教諭 新規選定の教科書の方が、例年使用しているものより、演習問題のレベルが多彩であり、さまざまな生徒に対応しているからである。

委員 「財務会計Ⅱ」と「管理会計」について、レベルが上がってきていることを踏まえ新規選定したとのことだが、さまざまな人材が求められている実社会の中で活躍することができる人材を輩出するためには必要なことであると感じるので、今回選定した教科書を使って、授業を進めてほしい。

※ 議案第11号については、全員賛成により、議決された。

議案第12号 令和3年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書採択に関する件

教育長 議案第12号「令和3年度使用秋田市立御所野学院高等学

校教科用図書の採択に関する件」について、事務局から説明願う。

御所野学院高等学校長 (学校の概要について説明)

御所野学院高等学校教諭 (資料に基づき説明)

委員 御所野学院中学校以外の中学校から生徒が入学したことで、学校の雰囲気や、生徒の意識が変わったようなことがあれば教えてほしい。

御所野学院高等学校長 今年度は、約半分が御所野学院中学校以外から入学した生徒である。御所野学院中学校以外から入学した生徒からは、「新しい環境で頑張ろう」という意識が伝わり、学校全体も活発な雰囲気になった印象がある。

委員 教科書の選定にあたって、3つの観点が示され、これからの学校作りのビジョンが伝わってきた。大学進学が多い中で、大学入試に焦点を当て教科書変更をしているが、必要な変更であると感じている。生徒たちが希望するところへ進学できるよう、指導をしてほしい。

委員 地学基礎について、検定済年から時間が経っている印象があるが、他の教科書と比較した上で、この教科書を選定したのか。

御所野学院高等学校教諭 その他の教科書と比較検討した上で選定したものである。

教育長 地学基礎については、平成23年に検定して以来、学習内容に変更がないということか。

御所野学院高等学校教諭 そのとおりである。

教育長 英語の教科書も、新規に選定しているものがいくつかあるが、御所野学院高等学校が力をいれているポイントと合致する点があったのか。

御所野学院高等学校教諭 新規選定した教科書については、大学入試を見据えた観点から、本校の方針と合致する部分が多くあった。

委員 生徒間の学力差が多いということだが、苦手な生徒が置いて行かれたり、物足りないと感じる生徒が出たりすることのないよう、細かな指導をお願いしたい。

※ 議案第12号については、全員賛成により、議決された。

議案第13号 令和3年度使用秋田公立美術大学附属高等学院教科用図書
の採択に関する件

教育長 議案第13号「令和3年度使用秋田公立美術大学附属高等学院教科用図書
の採択に関する件」について、事務局から説明願う。

美大附属高等学院校長 (学校の概要について説明)

美大附属高等学院教諭 (資料に基づき説明)

教育長 生徒の学力差がある中でも、大学進学を視野に入れている
とのことだが、具体的にどのような配慮をしているか。

美大附属高等学院教諭 一学年(30名程度)が同時に受ける授業では、平均的
なレベルの教科書を使用し授業を行っているが、3年生に
対しては、進学を目標としている生徒へ向けた授業を行っ
ており、その授業では、実践的な問題集を扱っている。

教育長 今後も引き続き、個に応じた指導をお願いしたい。

委員 学校訪問をとおして、生徒の学習意欲や学力の向上を感じ
ている。

美術の学習に特化した学校ではあるが、一般教養を身に
付けるための学習も担保した上で、生徒たちの学習意欲に
応えてほしい。

※ 議案第13号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 令和2年6月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(1)「令和2年6月市議会定例会の審議状況につい
て」、事務局から説明願う。

総務課長 6月市議会定例会の審議状況について、6月教育委員会
定例会後に補正予算案の追加提案があったことからその概
要について報告する。

今回、教育委員会では追加提案として2件の事業を計上
し、6月24日の教育産業委員会において審議された。一

つ目は、市立学校において感染症対策を徹底しながら、児童生徒の学習を保障するために必要となる物品について、国の補助金を活用し、各校の判断に応じて整備する「市立学校新型コロナウイルス感染症対策事業」であり、教育産業委員会委員からは、本事業が各校に扇風機や冷却タオルを配置する予算の対象となるかどうかや、補助対象の期間などについての質問があり、扇風機等の購入費用も本事業の対象であること、補助対象期間は年度末までであることなどを答弁した。二つ目は、市立小学校へエアコンを設置する「市立小学校空調設備導入事業」であり、教育産業委員会委員から、学校が統合された場合のエアコンの取り扱いやリースによる設置とする理由などについての質問があり、学校が統合により廃校となっても、他校で教室増となった場合に増加する教室や特別教室などへエアコンを移設することを想定していること、リースによる設置とする最大の理由は、来年夏までに設置を完了できる行程を組めることなどを答弁した。以上、2件の事業についての補正予算案やその他の議案について、6月26日の本会議で議決されている。

また、陳情として出された「秋田市内の小中学校の全教室へのエアコン設置について」は、6月教育委員会定例会において、継続審査となる旨をご報告していたが、その後、エアコン設置に関する補正予算案が追加提案されたことを踏まえ、26日の本会議で採択されている。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(2)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 学校統合検討委員会において、統合に「概ね合意した」という地域が見られ、地域協議が進んでいることがうかが

える。

河辺小 P T A のアンケートは、学校の P T A が独自に行ったものか。

学校適正配置推進室長 学校のアンケートについては、各校の P T A が独自に行っており、学校統合検討委員会が行ったものではない。

委員 学校側も、適正配置について熱心であるのが伝わる。各校の動きも視野に入れながら、地域協議を進めてほしい。

委員 令和 4 年 4 月を目途に統合をすることに概ね合意した学校がいくつかあるが、議論の進み方がスピーディだと感じる。今後は、どのように地域協議を進めていくのか。

学校適正配置推進室長 学校統合検討委員会で合意が得られれば、合意書を作成する。その後、第 3 段階である学校統合準備委員会に進み、通学方法等、具体的な課題について、令和 4 年の統合に向けて議論していく。

教育長 「令和 4 年 4 月」は、早めの統合を望む地域の意見があり、目標にしたのか。

学校適正配置推進室長 そのとおりである。地域のかたや保護者から早めの統合を望む意見があり、「令和 4 年 4 月」を目標としたものである。

教育長 最短でスケジュールを組むと、「令和 4 年 4 月」に統合ができるということか。

学校適正配置推進室長 そのとおりである。

【付議案件】

議案第 10 号 令和 3 年度使用秋田市立中学校教科用図書の採択に関する件

教育長 審議に入る前に、これまでの経過等について、事務局から説明願う。

学校教育課長 令和 3 年度使用中学校教科用図書採択に係る調査研究を行うため、令和 2 年 6 月 2 日に秋田市小・中学校教科用図書選定委員会を設置し、教育委員会から、選定委員会に対して、採択することが望ましい教科書の選定を諮問した。選定委員会では、約 1 か月に渡る調査研究をもとに、7 月 1 0 日に選定委員会として推薦する教科書について審議し、

7月20日に結果を答申として、選定委員会会長が教育長に直接渡したものである。

教育長 資料について事務局から説明をお願いする。
学校教育課長 (資料について説明)
教育長 審議の方法について確認する。採択対象の発行者全てが審議の対象となるが、秋田市中学校教科用図書選定委員会の答申を参考にしつつ、審議したいと思うがどうか。

※ 異議がなかったため、選定委員会の答申を参考に審議することとした。

教育長 それでは議案第10号の審議に入る。はじめに、「国語」の推薦の主な理由等について事務局から説明願う。
学校教育課長 「国語」は、「東京書籍」と「光村図書出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 私は、「光村図書出版」を推薦する。
各単元のまとめについて、「光村図書出版」のほうが、段階的に学びを深められるよう工夫されていると感じる。

委員 私は、「光村図書出版」を推薦する。
「光村図書出版」のほうが、学習の流れが視覚的でわかりやすく、より段階的に学ぶことができるように感じる。また、読書についてのまとまった学習ができるようになっており、子どもたちが情報化社会を生きていくために、より良いのではないかと感じる。

委員 「東京書籍」は、付箋やカードで思考が整理できるようになっており、わかりやすい。

「光村図書出版」では、「情報を収集し、推敲する」という学習過程を積み上げていくことができ、論理的な思考力を身に着けるための学習が充実していると感じる。

総合的に考えて、「光村図書出版」を推薦したい。

委員 「東京書籍」は、資料が充実している。

「光村図書出版」は、馴染みのある題材、著名な作家の作品および今子どもたちに読んでほしい新しい作品が随所に見られ、内容が非常に充実していると感じる。読書活動についても、まとまった学習があり、継続的な読書活動につながると思う。

総合的に考えて、「光村図書出版」を推薦したい。

教育長

「東京書籍」は、資料が充実し、見やすいと思う。

「光村図書出版」は、我々が昔学習した教材や、新しい作品等、魅力的な詩や文学的文章が多いと感じる。「国語」の教科書は、扱っている題材の魅力も大きなポイントではないかと思うので、「光村図書出版」のほうがふさわしいのではないかと思う。

「国語」については「光村図書出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「国語」については 「光村図書出版」を採択することに決定した。

教育長

次に、「書写」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長

「書写」は、「東京書籍」と「光村図書出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員

「国語」と「書写」の学習につながりはあるのか。

学校教育課主査

「書写」の教科書やデジタルコンテンツでも、「国語」の教材を掲載している場合がある。

委員

「光村図書出版」は、1 ページあたりの情報量が少なく、シンプルにまとまっており、何をすることがわかりやすい。

また、UD書体やメールの書き方について掲載するなど、現代的な視点から書写を捉えている。

総合的に考えて、私は「光村図書出版」を推薦する。

- 委員 私は、「光村図書出版」を推薦する。
- 「光村図書出版」は、硬筆でポイントを学んでから毛筆に入るといふ段階を踏んでおり、より技術の定着が期待できると思う。
- 委員 「東京書籍」は、「書写活用ブック」がわかりやすく、好感が持てた。
- 「光村図書出版」は、各单元ごとの学習内容がわかりやすく掲載されており、3年間の学習が段階的に行いやすいのではないかと感じる。また、文字のユニバーサルデザインについて掲載されており、子どもたちの将来を見据えた内容になっていると感じる。
- 総合的に考えて、私は「光村図書出版」を推薦したい。
- 委員 「東京書籍」は、資料が豊富に掲載されているため、面白い。また、冒頭で、各学年で学ぶ内容が明確に書かれており、学習の目標がわかりやすいと感じた。
- 「光村図書出版」は、各ページにQRコードがあり、各单元ごとにデジタル情報を入手できる。一方で、「東京書籍」では、教科書の最後にQRコードが掲載されており、一度コンテンツがまとまったページに飛ぶ。タブレットを活用する授業では、「光村図書出版」の方が使いやすいように感じる。また、「国語」の教科書が「光村図書出版」に決定したため、「国語」との繋がりを考えると、「光村図書出版」の方が好ましいと思う。
- 教育長 各社のデジタルコンテンツの取扱い方について、選定委員会で何か議論はあったか。
- 学校教育課主査 各社とも、毛筆の動画教材が掲載されているが、「より筆先の動きがわかりやすいものが良いのではないか」という意見があった。
- 教育長 各ページにQRコードが掲載され、直接動画に飛ぶ場合と、最後にQRコードが掲載され、一度コンテンツが集まったページに飛ぶ場合があるが、その違いについては、ど

のように考えているか。

学校教育課主査 各単元の学習中にデジタルコンテンツを使用するためには、各ページにQRコードが掲載されている方が活用しやすいと考える。

教育長 「東京書籍」は、小学校の学習の振り返りから始まっており、小学校からの連続性を大切にしていると感じる。

行書の扱いについては、「光村図書出版」の方が丁寧な印象がある。

「書写」については「光村図書出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「書写」については 「光村図書出版」を採択することに決定した。

教育長 次に、「地理」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「地理」は、「東京書籍」と「日本文教出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 「日本文教出版」は、図表や写真が詳しく綺麗に整理されており、わかりやすい構成になっている。所々のコラムについても、子どもたちが地理に興味を持てるような内容となっていると思う。また、東日本大震災についての記載があり、現実と結びつけた学習ができるように思う。

「東京書籍」は、学びを深められるコラムが充実していると感じる。そのコラムの中で、小坂町についての特集があり、地理をより身近なものとして感じることができるよう構成になっていると感じる。

総合的に考えて、私は「東京書籍」を推薦したい。

委員 私は、「東京書籍」を推薦したい。秋田に関する情報が多く掲載されており、子どもたちも興味を持ちやすいので

はないか。また、世界の違いを比べる学習では、違いを比較しやすいように教科書の構成が工夫されている。学習を深めるためのコラムも充実していると感じる。

委員 「日本文教出版」では、地理的な見方や考え方がわかりやすく示されており、魅力を感じた。

「東京書籍」は、単元の初めに学びの視点が示されており、視点を意識しながら学習できるという点に好感が持てた。また、社会への参画意識を高めるという観点から見ても、魅力的な題材が含まれていると感じる。

総合的に考えて、「東京書籍」を推薦したい。

委員 構成はどちらも似ているが、「東京書籍」の方が、興味深い題材が多く、読んでいて面白いと感じた。また、学習の流れがよりわかりやすいように思う。

教育長 両社とも、社会的な見方や考え方を大事にしていると感じた。しかし、「東京書籍」は、写真や地図を見ただけで学習課題をつかめる印象があり、それらの扱いについては「東京書籍」の方が優れていると思った。

「地理」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「地理」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「歴史」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「歴史」は、「東京書籍」と「日本文教出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 私は「東京書籍」を推薦したい。

「東京書籍」は、時系列がわかりやすいように作られている。また、学習のまとめにおいては、学習内容を視覚的

に整理する力を身につけるための工夫が多く、好感が持てた。

委員 「東京書籍」の方が、資料が充実しており、文章だけでなく、資料から時代の特色を見いだす活動がしやすいと感じる。

教育長 文章による説明は、「日本文教出版」の方が丁寧であると感じる。資料については、「東京書籍」の方が充実している。資料の中から根拠を見だし、歴史について考察し、問題を解決していく力を育みたいという本市の考えからすると、資料が充実している「東京書籍」の方が好ましいのではないか。

委員 「東京書籍」は、單元ごとに小学校の学習の振り返りをしており、歴史を苦手としている子どもにもわかりやすいと感じる。

委員 「東京書籍」の方が、写真や資料が豊富で、より歴史の流れを感じられると思う。

教育長 「歴史」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「歴史」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「公民」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「公民」は、「東京書籍」と「日本文教出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 私は、「東京書籍」を推薦したい。

公民を学習するための手立てがわかりやすくまとめられており、学習の目的もわかりやすく示されている。加えて、生徒が興味を持てる題材が多い印象であり、好感が持てた。

委員 民主主義の学習で比較すると、「東京書籍」の方が、身近に民主主義につながる活動があるということを学習できたり、興味を持てる題材が多かったりと、学びが深いように感じた。

委員 「東京書籍」は、1つの題材で複数の学習をしており、公民を初めて学習する上では、こちらの方がわかりやすいと感じる。

委員 「公民」の学習をより深めるためには、話し合うということが大切であると思う。「東京書籍」は、各单元において、学習の振り返りが詳しく書かれており、話合いの場面でも有効であると感じる。

教育長 「東京書籍」は、社会への参画意識を高めるようなトピックを多く掲載しており、公民を「自分のための学習」として捉えるためには、「東京書籍」の方がふさわしいと感じる。

「公民」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「公民」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「地図」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「地図」は、「東京書籍」と「帝国書院」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 「帝国書院」の方が、地図の色合いのバランスが良く、文字が見やすい。また、鳥瞰図と一般地図の比較がわかりやすく、歴史との繋がりを学ぶ上でも有効であると感じる。

委員 私は「帝国書院」を推薦する。表が見やすく、統計を調べる学習がしやすいと感じる。地図の色合いや、教科書の

大きさを比較しても、こちらの方が学習しやすいのではないかと思います。

委員 私は「帝国書院」を推薦する。地図記号の分類がわかりやすく、生徒がスピード感を持って学習できると思う。また、地図活用についての課題も多く設定されており、良い学習ができるのではないかと思います。

委員 「帝国書院」の方が、地図自体が見やすいと感じた。また、統計データについて、「帝国書院」の方が、1年新しいデータを掲載している。加えて、統計データの上から5番目までが赤字で記されているが、その中に秋田が含まれていることがあり、興味を持って読めると思った。

教育長 見やすさや使い方の説明の丁寧さから考えると、「帝国書院」の方が使いやすいように感じる。

「地理」では、「東京書籍」を採択したが、「地理」と「地図」で出版社に違いがあるのは、問題ないか。

学校教育課主査 出版社を統一しなければ学習しづらいということはない。

教育長 同じ出版社の「地理」と「地図」が深く関連しているということはないということか。

学校教育課主査 そのとおりである。

教育長 「地図」については「帝国書院」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「地図」については 「帝国書院」を採択することに決定した。

教育長 次に、「数学」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「数学」は、「東京書籍」と「教育出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 数学は、真理を学ぶ学問であり、得意不得意が別れやす

いと思う。「教育出版」は、数学的な考え方が書かれているページが要所にあり、これは、数学が得意な生徒にとっても、そうでない生徒にとっても、学習の手助けになるのではないかと思う。

委員 「教育出版」では、各単元において、算数から数学への繋がりが分かりやすく書かれている印象がある。また、学習のヒントや補充問題などが豊富で、学びやすいと思う。

委員 「教育出版」では、単元の導入で、「数学が生活の中に深く根付いている」ということを示しており、学習に取り組みやすいのではないかと感じる。また、議論をしながら進める課題もあり、数学の良さがより実感できるのではないか。

委員 私は「東京書籍」を推薦したい。章の初めに、学習する内容についてイメージしやすい工夫がされており、数学が苦手な生徒も取り組みやすいのではないか。

教育長 「東京書籍」は、非常にシンプルな印象である。

「教育出版」は、学習のヒントや補充問題が豊富に掲載されている。また、各単元の前に、既習事項の振り返りを丁寧に行っており、数学の学習の連続性を大切にしている印象である。

これまでは、よりシンプルで、指導の自由度が高い教科書を採択してきたが、教員の年齢構成が変わりつつあることや、新型コロナウイルス感染症によって休校期間が増えたことなどを考慮すると、情報量が多く、自主学習がしやすい教科書が好ましいと考えている。このような観点から考えると、「教育出版」の方が良いと感じる。

委員 「教育出版」では、生徒がしやすい間違いを押さえ、学習の振り返りも丁寧に行っており、着実に学習を積み重ねていけると思う。また、章の問題においては、自分の理解度を確認できる手立てがされており、知識が定着しやすいと感じる。

委員 これまでの議論を聞いていて、自主学習という観点から見ると、反復して理解を深めていくような構成の方が良いと感じるため、「教育出版」を推薦することとしたい。

教育長 「数学」については「教育出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「数学」については 「教育出版」を採択することに決定した。

教育長 次に、「理科」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「理科」は、「東京書籍」と「新興出版社啓林館」が推薦されている。

（審議の概要と推薦理由について、資料より説明）

委員 「東京書籍」は、日常の身近な現象から学びを展開しており、子どもたちが自発的に理科の学習をするよう工夫がされていると感じる。

また、情報が簡潔に整理されているにも関わらず、発展的な情報が随所に盛り込まれている点も良い。

委員 教科書の大きさについて、何か議論はあったか。

教育研究所主席主査 「東京書籍」の教科書は、縦の長さが例年よりも長くなっており、情報量が増えた上、邪魔にもならないのではないかという意見があった。

委員 実験器具を扱うときや板書をする際にも、邪魔にはならないだろうという議論があったということか。

教育研究所主席主査 そのとおりである。

委員 理科は、学習の理解度に差がでる教科であると感じている。「東京書籍」は、單元ごとの学習のまとめがわかりやすく、生徒の理解が深まりやすいのではないかと。また、応用的な内容についても簡潔に書かれており、自分のレベルにあった学習もしやすいのではないかと。思う。

委員 「東京書籍」は、実験および観察について、見開きページで簡潔に示されており、好感が持てた。また、生徒同士で議論をしながら考察をし、結果を導くという活動が多く、特徴的であると感じる。

委員 「東京書籍」は、学習の流れがわかりやすいと感じる。また、学習のまとめで、結論を明確に示すのではなく、生徒が議論をし、結論を導くという学習をさせている点も良い。教科書の大きさについても、実験および観察の際に邪魔にならず、扱いやすいのではないかと感じる。

教育長 「東京書籍」は、実験のページが整理されており、わかりやすい。また、「日常生活のあらゆる部分で理科が役に立っている」ということが示されており、本市の方針に合致していると感じる。

「理科」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「理科」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「音楽一般」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「音楽一般」は、「教育出版」と「教育芸術社」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料より説明)

委員 「教育芸術社」は、歌詞の意味を考えさせたり、曲の情景を思い浮かばせたりして、「音楽を感性で学ぶ」ということを大切にしていると感じる。

また、変声期の生徒が、どのように歌に取り組むべきか丁寧に書かれていることにも好感が持てた。

委員 「教育芸術社」は、曲だけではなく、曲の背景などにも焦点をあてており、興味を持って読むことができるため、

より学習が深まると感じる。

委員 「教育芸術社」は、合唱曲が多い印象があり、加えて、歌い方についての知識がより詳しく示されており、こちらの教科書の方がふさわしいと感じた。

委員 「教育芸術社」は、曲や取り上げられている人物について、生徒がより興味を持ちやすいものを選んでいる印象である。また、より多様な音楽の分野を取り扱っている点も好感が持てた。

教育長 学びやすさという観点では、「教育芸術社」の方が良いと感じる。一方で、音楽鑑賞については「教育出版」の方が印象に残っている。

音楽鑑賞については、どのような流れで学習を進めていくのか。

学校教育課主査 写真や歌詞の日本語訳など、ある程度イメージを持って鑑賞する場合もあるが、必ずしも最初から何らかの印象を持たせて聴くわけではない。

教育長 総合的に考えて、「音楽一般」については「教育芸術社」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「音楽一般」については 「教育芸術社」を採択することに決定した。

教育長 次に、「器楽合奏」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「器楽合奏」は、「教育出版」と「教育芸術社」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「教育芸術社」は、伝統的な楽器から現代の楽器まで紹介され、音楽の多様さが伝わってくるので、学ぶ意欲につながると思う。

委員 「教育芸術社」は、楽器の扱い方など、説明が非常に丁寧

寧で良いと思う。

委員 「教育芸術社」の方が指使いや構えなど基本的な部分がわかりやすく、記述が丁寧である。また、平易な曲から徐々にステップアップしていく作りになっており、生徒が理解しやすいと思う。

楽器に触れることによって興味を持たせ、子どもたちが自発的に楽器に親しんでいくことが重要だと考えるので、その観点からも教育芸術社が良いと思う。

教育長 中学校からアルトリコーダーの学習が始まるが、小学校の学習とつながることはあるか。

学校教育課主査 小学校でソプラノリコーダーを学習し、中学校でアルトリコーダーを学習することが多いが、手が小さく指が届かない場合や、これまでのリコーダー学習での技能の習熟に個人差がある場合など、一斉にアルトリコーダーを使用するのが難しい状況がある。その場合は、運指がほぼ変わらないソプラノリコーダーを併用しながら、少しずつアルトリコーダーに親しませていく形が望ましい。

教育長 ソプラノリコーダーおよびアルトリコーダーのそれぞれの合奏が多く掲載されているのは「教育芸術社」であった。手が小さく、アルトリコーダーをすぐに使えない生徒にとっては、慣れているソプラノリコーダーで合奏を楽しむことは、とても価値があると思う。

学校教育課主査 さまざまな音色に親しむという点からも価値があると考ええる。

教育長 「器楽合奏」については「教育芸術社」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「器楽合奏」については 「教育芸術社」を採択することに決定した。

教育長 次に、「美術」について審議を行う。推薦の主な理由等

について事務局から説明願う。

学校教育課長 「美術」は、「光村図書出版」と「日本文教出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「光村図書出版」は、導入部分の表現が素晴らしいと思う。資料も充実しており、整理されている。わかりやすい写真を使っていたり、身近な漫画表現を扱っていたりするほか、曲げわっぱやなまはげなど、秋田に関わるものを取り上げられているところも良いと思う。

委員 「光村図書出版」は、1年生の最初に、「美術では何を学習するか」という導入があり、そこから学習に入っていくため、学習の流れがスムーズである。

委員 「日本文教出版」は、鑑賞の学習における説明がわかりやすい。

「光村図書出版」は、作品作りにおいて、制作過程がわかりやすく例示されている。表現活動と鑑賞を総合して考えると、より多く学べるのは「光村図書出版」の方だと思う。

委員 「光村図書出版」は、作品の制作過程が例示されており、制作が苦手な生徒にとっては、学習にとりかかるための良いきっかけになるのではないかと思う。

教育長 「日本文教出版」は、作者の意図に触れながら作品を見るということに力を入れている印象があるが、制作の過程が見えるかどうかという点で、「光村図書出版」と大きな違いがあると感じる。制作に難しさを感じている生徒にとっては、「光村図書出版」は良いヒントが掲載されていると思う。

「美術」については「光村図書出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「美術」については 「光村図書出版」を採択する

ことに決定した。

教育長 次に、「保健体育」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「保健体育」は、「東京書籍」と「学研教育みらい」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「東京書籍」は、支え合って生きていくというメッセージを強く示しており、他社にはない特徴だと思う。また、性の多様性について記述が充実している点も良いと思う。

委員 「東京書籍」は、学習課題にキーワードが入っていて全体との関連がわかりやすく、使いやすいと思う。

委員 「学研教育みらい」は情報量が多く、使いづらいのではないかと感じた。わかりやすい上に使いやすく、生徒の考える力を養えるという観点から考えると、「東京書籍」の方が良いと思う。

委員 「東京書籍」は、ページの構成が統一されていて流れが明確になっており、わかりやすいと思う。

教育長 「学研教育みらい」の方が情報量が多い印象がある。学習の流れが明確でわかりやすいという点では、「東京書籍」の方が使いやすいのではないかと感じる。

「保健体育」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「保健体育」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「技術分野」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「技術分野」は、「東京書籍」と「開隆堂出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 情報モラルについて比べると、「東京書籍」は、知的財産権を情報モラルの単元の中で扱っていて、理解しやすいと感じる。全体的な構成についても、東京書籍の方が工夫されていると感じる。

委員 「東京書籍」は、「学習内容が身近なところで役に立っている」ということを実感できる工夫がされている。

委員 「開隆堂出版」は各単元のコラムが充実しており、興味が持てる。

「東京書籍」は各単元の冒頭で、小学校の時に習ったことや他教科との関連性について明記している。学ぶことが増えている中では、このような繋がりが明記されている方が好ましいのではないか。

委員 実習例を見ると、「開隆堂出版」では、必要なことを、個別に大きく示している。「東京書籍」では、大切なことを1ページの中でまとめて示している。

また、「開隆堂出版」の方が、「東京書籍」よりも、基礎的な部分を丁寧に取り扱っている。

総合的に考えて、「開隆堂出版」の方が良いと感じる。

教育長 「開隆堂出版」は、情報の学習において、当たり前のように使っている言葉の意味まで丁寧に説明している。「技術分野」で情報の学習をする際には、このくらい丁寧である方が良いのではないか。

また、実習についても、「開隆堂出版」は、ポイントを押さえている印象である。

委員 「開隆堂出版」は、基礎的な知識が丁寧に書かれており、情報の学習が不得意な生徒にとっては有効と思うが、すでにプログラミングを学習してきた生徒は、ある程度の基礎知識を身につけていることが多いのではないか。

教育長 情報を学習する生徒は、どの程度の基礎知識を持っているか。

- 学校教育課主査 小学校においては、プログラミングの良さや便利さ等については学ぶが、コンピュータに関する基礎知識について学習することはない。中学校で初めて、コンピュータの仕組みや機能を学習することになる。
- 教育長 情報モラルについては、「東京書籍」の方が、さまざまな場面を想定しており、扱いが丁寧であると感じる。
- コンピュータを使った問題解決の方法については、「開隆堂出版」の方が、より詳しく扱っている。
- 実習については、2社の取扱いに違いはあったか。
- 学校教育課主査 「東京書籍」は、問題の発見や課題の設定について明記されており、それに基づいて生徒が実習を行う流れになっている。
- 「開隆堂出版」では、条件が与えられ、その条件に沿って、生徒が考え、工夫をしながら実習を行っていく流れになっている。
- 委員 実習については、「開隆堂出版」の方が、1つの工程についてより詳しく書いている印象である。
- 実習と情報モラル学習のバランスは、どのようになっているか。
- 学校教育課主査 3年間の主な学習の流れとしては、1年次に材料と加工や生物育成の学習を行い、2年次にエネルギー変換について学習し、3年次に情報をメインに学習する。しかし、1、2年次に情報モラルを全く学習しない訳ではなく、3年次の学習につながるように、少しずつ取り組んでいく。
- 委員 製図の学習を比較すると、「開隆堂出版」の方が、書き方が基本に忠実で、わかりやすいと感じる。
- 教育長 デジタルコンテンツについて比較すると、どのような特徴があるか。
- 学校教育課主査 「東京書籍」は53個で、比較的長めのコンテンツが多い。
- 「開隆堂出版」では、150個で、比較的短めのコンテンツが多い。

委員 改めて見比べると、「開隆堂出版」の方が、基礎的な部分をしっかり学習できると思う。デジタルコンテンツも充実しているため、より学習を深めたい生徒にとっても良いのではないか。

委員 「開隆堂出版」のほうが、製図の学習や情報モラルについて、丁寧に説明している印象を受ける。

教育長 「技術分野」については「開隆堂出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「技術分野」については 「開隆堂出版」を採択することに決定した。

教育長 次に、「家庭分野」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「家庭分野」は、「東京書籍」と「開隆堂出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「東京書籍」は情報量が多いと感じる。

「開隆堂出版」はシンプルな作りで見やすく、大事な点をわかりやすく示している。また、自ら考えさせる工夫が見られ、深い学びに繋がると考える。

委員 消費者被害についての学習は、「開隆堂出版」の方が説明が丁寧である。また、次の学習項目である持続可能な社会への繋がりがわかりやすいと感じる。

委員 「開隆堂出版」は、持続可能な社会という視点から家庭分野を学習できて良いと思う。

委員 「開隆堂出版」は、持続可能な社会に関する視点から考えさせる工夫がされている。これからの時代の問題をどのように解決していくかについて、中学生の段階で意識を持つのは大切であると感じる。

委員 調理について、「開隆堂出版」は、調理のQ&Aが掲載

されており、レシピの根拠が示してある。理屈が分かっていると、次に他のものを調理するときにも有効に活用できるので、良いと思う。

教育長 「開隆堂出版」の方が、一つ一つの説明に力を入れている印象がある。

「家庭分野」については「開隆堂出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「家庭分野」については 「開隆堂出版」を採択することに決定した。

教育長 次に、「英語」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「英語」は、「東京書籍」と「開隆堂出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「東京書籍」は、冒頭で何をどのように学ぶかがわかりやすく示されていて良い。自分が何を学んでいるか、整理して学べる構成になっている。

委員 「東京書籍」の方が、何を学ぶのかがわかりやすい構成になっていると感じる。

委員 「東京書籍」は、英語に対する興味を持たせ、多様な学習ができるようにしている点が優れている。

委員 「東京書籍」は、生徒が毎時間、英語に親しめる内容になっていると思う。これまで学んできたことを使いながら取り組め、基本的なことをバランスよく活用しながら学習できる構成になっている。

教育長 書体について、何か注目すべきことはあるか。

学校教育課主査 「東京書籍」はユニバーサルデザインに対応しており、子どもたちに優しい字体となるよう工夫している。

教育長 5領域の力をどう育てていくかという視点で見ると、

「東京書籍」は見開きの2ページの中にさまざまな活動を入れて、それを繰り返しながら力を付けていく作りになっている。

「開隆堂出版」は、重点項目について、一つ一つ時間をかけて学習する。

この展開の違いが選定のポイントになると思うが、指導する観点からどうか。

学校教育課主査 指導の際には生徒が英語に親しむことが必要であり、そのためには、さまざまな活動を繰り返し行うことが有効であると考え。また、新学習指導要領においても、複数の領域を統合した言語活動が求められており、5領域をバランスよく扱った活動を毎時間行うことが好ましいと考える。

教育長 「英語」については「東京書籍」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「英語」については 「東京書籍」を採択することに決定した。

教育長 次に、「道徳」について審議を行う。推薦の主な理由等について事務局から説明願う。

学校教育課長 「道徳」は、「教育出版」と「光村図書出版」が推薦されている。

(審議の概要と推薦理由について、資料により説明)

委員 「真理の探究」という項目があるが、これも道徳で取り扱うものなのか。

学校教育課主査 そのとおりである。「真理の探究」は、主として自分自身に関する学習である。

委員 「光村図書出版」は、なぜ学ぶか、どう学ぶかが示されており、学習の動機付けになると思う。また、ヨシタケシンスケさんのイラストで、身近なことについて深く考えさせるような内容が書かれており、非常に良いと思う。

委員 「いじり」や「いじめ」について、「教育出版」が扱っている内容は、「いじり」と「いじめ」はどう違うのか考えさせるもので、好感が持てる。

「光村図書出版」は、動物愛護、自然保護のほか、人間関係の大切さや生きていく上でのきまりなどがバランスよく学習できる。また、どちらも巻末に振り返りシートがあるが、「光村図書出版」は、後から見返した時に学習した流れが分かるような作りになっている。総合的にみて、「光村図書出版」の方が良いと思う。

委員 より心に訴えかける内容が多く、話し合いもしやすいのは「光村図書出版」だと感じた。話し合いのできる題材についても、さまざまな経験年数の教員が取り組める内容であると感じる。

委員 「教育出版」は、答えが具体的に書かれている印象がある。

「光村図書出版」は、答えを明確に示すのではなく、考えさせるような流れになっており、こちらの方が良いと思う。心に残る題材もこちらの方が多い。

教育長 読みやすさや場面把握のしやすさは「教育出版」の方が優れていると感じた。一方で、教材を使って深く考えさせる作りになっているのは「光村図書出版」の方だと思う。

また、「いじめ」について、「光村図書出版」の教材は、答えを明確に書くのではなく、話を自分に置き換えてもう一度考えさせるようなものになっている。総合的にみて、「光村図書出版」の方が良いと思う。

「道徳」については「光村図書出版」を採択することにするが良いか。

※ 全員一致により、「道徳」については 「光村図書出版」を採択することに決定した。

教育長 全ての種目について、採択する教科書が決定したので、最後に、採択する教科書を確認する。

「国語」については「光村図書出版」、「書写」については「光村図書出版」、「地理」については「東京書籍」、「歴史」については「東京書籍」、「公民」については「東京書籍」、「地図」については「帝国書院」、「数学」については「教育出版」、「理科」については「東京書籍」、「音楽一般」については「教育芸術社」、「器楽合奏」については「教育芸術社」、「美術」については「光村図書出版」、「保健体育」については「東京書籍」、「技術分野」については「開隆堂出版」、「家庭分野」については「開隆堂出版」、「英語」については「東京書籍」、「道徳」については「光村図書出版」である。

※ 議案第12号については、「国語」は「光村図書出版」、「書写」は「光村図書出版」、「地理」は「東京書籍」、「歴史」は「東京書籍」、「公民」は「東京書籍」、「地図」については「帝国書院」、「数学」は「教育出版」、「理科」は「東京書籍」、「音楽一般」は「教育芸術社」、「器楽合奏」は「教育芸術社」、「美術」は「光村図書出版」、「保健体育」は「東京書籍」、「技術分野」は「開隆堂出版」、「家庭分野」は「開隆堂出版」、「英語」は「東京書籍」、「道徳」は「光村図書出版」の教科用図書を使用することに決定した。

【その他、事務局から】

総務課長 令和2年度の「教育委員会事務の点検・評価報告書（素案）」について、説明する。

第1部「点検・評価にあたって」では、点検・評価の趣旨や対象とする事務事業等を整理している。8月定例会において、皆様の意見を反映させた最終案を確認いただく。その後、9月定例会で、学識経験者からの意見を加えた報告書を議決いただき、市議会へ提出する予定である。

第2部「点検・評価の結果」は、体系図と各施策ごとの評価シートからなる。評価シートには、「施策・事業」や、取組の概要を記した「内容」、平成31年度の自己評価である「実績および成果」、令和2年度以降の取組課題や対応方針を整理した「今後の課題と対応」、「方向性」を記載している。

内容について確認いただき、ご意見等がある場合は8月7日（金曜日）までに事務局に提出してほしい。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 8月定例会の日程についてお知らせする。8月定例会は、第4木曜日である8月27日（木曜日）午後2時からを予定している。

教育長 8月定例会は8月27日（木曜日）午後2時からとする。
委員の皆様、日程調整をお願いする。

午後6時30分閉会